

## 目標達成計画

作成日：平成26年2月28日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	法人としての理念・職員行動指針はあるが、現在のところ事業所独自の理念はない。必要に応じて独自の理念を整えたいと管理者は考えており、今後、地域密着型サービスという特性を踏まえた事業所理念の構築にも期待したい。	地域密着型サービスという特性を理解したうえで、経営理念、職員行動指針に基づいた事業所の理念を構築する。	①私たち職員が経営理念、職員行動指針で何を求められているのか、を学ぶ。 ②その学びに基づき、グループワークを行い、事業所の理念の構築を行う。	12ヶ月
2	10	利用者、家族が特定される面会時等の聞き取りによる意見聴取方法だけではなく、利用者、家族が間接的に意見等を表出できるような取り組みが望まれる。法人全体で満足度調査の実施を準備しており、今後に期待したい。	法人として次年度中の満足度調査の実施を計画している。その進捗に併せて事業所でも実施を行う。また、上記以外でも意見交換会、行事への参加の声掛け等を通して、意見を聞き取る機会を設けていく。	①意見交換会の開催 ②サービス担当者会議時の意向の聞き取り ③各種行事への案内 ④満足度調査の実施	12ヶ月
3	26	計画やケア記録等をパソコン上で管理し、根拠のある計画作成・実践・モニタリングのサイクル運用を行っている。経験の浅い職員であっても、これらの内容や意味、運用方法などが習熟できるようサポートするなど、この取り組みのますますの発展を期待したい。	全職員が、誰が見ても理解できる個別介護留意事項を作成できるようにする。	①モニタリング会議を毎月実施 ②担当の個別介護留意事項を各自、毎月修正・更新を行う。 ③紙ベースでファイリングして、職員がいつでも確認できるようにする。全職員で不明な部分について、加筆修正していく。	12ヶ月
4	35	運営推進会議で避難訓練や災害対策に関する意見や提案等を得ているが、今後、近隣住民や消防団等地域住民との有事の際の具体的な協力体制の構築をより一層進めていくことを期待したい。	近隣住人、地域住民との協力体制について運営推進会議を通して話し合いを行い、マニュアルを作成し、関係者(自治会長、民生委員)に配布を行う。	①マニュアル作成の提案 ②素案の作成・交付 ③協議 ④修正	12ヶ月
5					ヶ月